

南 風

津島市立南小学校 校長室だより
平成29年10月5日（月2回）
第16号（通算 第87号）
あわせて津南小ホームページをご覧ください

平成29年度 ふれあい運動会が終了

白組、常盤町がそれぞれ優勝しました。9月23日（土）、今年のふれあい運動会が終了しました。前日に雨が降り、心配な天候となりました。しかし当日の朝、本校の先生方が早朝より集まって下さり、6時にふれあい運動会実行委員長・PTA会長さんと私で開催決定をしました。6時半にはPTA役員・ふれあい運動会実行委員会のメンバーも参集して下さり、8時半にグランド準備等がほぼ完了しました。予定通り、8時45分から運動会を始めることができました。

児童会役員の進行のもと、表現運動・徒競走・親子学年演技・リレー（町内別・色別）・3世代ふれあい競技（玉入れ・借り物リレー）・よいこのかけっこなどを行うことが出来ました。まさに「わらって ないて かがやいて」思い出に残る素晴らしい運動会となりました。紅白対抗は白組、町内別リレーは常盤町が優勝しました。後片づけも皆さんが協力して下さいました。また学生スタッフ8人・教育実習生2人の参加も大変助かりました。ご苦労様でした。





教育実習生（大学生スタッフ）の研究授業

9月26日（火）、教育実習生の研究授業が行われました。今年は9月に教育実習を行っています。岐阜県の聖徳学園大学から2人の大学生を引き受けました。2人とも津島市在住の大学生です。実習生にはいつもこう言います。「できるだけ子どもたちと一緒に遊んで下さい。子どもたちを身近に見て下さい。そして自分が教職に適しているかを考えて下さい」。長い人生、1ヶ月かけて自分は教職に適しているかを判断してほしいとお願いしています。2年松組の授業風景。実習生はよく頑張りました。

9月28日（木）にも行われました。5年竹組が理科室で顕微鏡を使った観察を行いました。また、今年も名城大学・名古屋大学との共同研究（授業研究）を行いました。今年は社会科「幕末・明治維新、日本人が見た外国人」の授業。私も大学生が作成した指導案をもとに久しぶりに授業をしました。6年生の子どもたちが真剣に授業を受けてくれました。大学生にとっては教育実習以上に授業づくりについて学ぶ機会となりました。

【めざせ、津島の祭りの達人 ②】

尾張津島秋祭りについて二つ目のお話。

市神社の「七切祭り」のスタートは正徳元年（1711）で、享保3年（1726）から現在のように車を飾るようになりました。「向島祭り」の山車には寛政11年（1799）の年号をかいた墨書があり、文化文政年間（19世紀初め）には盛んとなっていたようです。「今市場祭り」は天明元年（1781）に書かれた『張州府志』の『津嶋町中堂社年中行事』の部分に3つの山車について記されています。「神守祭り」については宝暦5年（1755）の『尾陽村々祭礼集』に神守村の祭りとして書かれています。いずれも250～300年続いている祭りです。

「石採り祭り」は大正4年（1915）、桑名から祭礼車を購入してスタートしました。昨年ちょうど100周年を迎えました。